

2023年12月11日

三井化学株式会社

三井化学、ARグラス向けの光学樹脂ウエハ Diffrar™を開発 ARグラス向けとして世界初の8インチを実現

三井化学株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：橋本修）は、AR/VR 市場の拡大に向けて、AR グラスに用いられる Waveguide（光導波路）向け樹脂ウエハ Diffrar™（ディフラ™）を開発しました。

光学樹脂ウエハ Diffrar™（ディフラ™）は、1.67以上の高屈折率、高平坦性など優れた光学特性を備え、ARグラスユーザーへ広い視野角（FOV^{*1}）を提供します。加えて、樹脂製のため、デバイスの安全性（耐衝撃性）や軽量化にも寄与します。（*1 FOV：Field of View（視野）の略称）

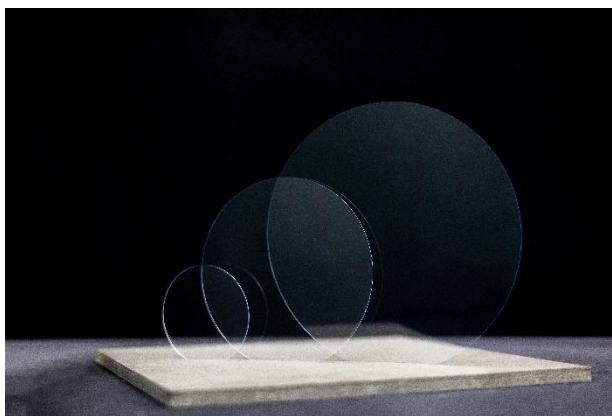
ウエハサイズとしては、3インチから8インチまでラインナップを実現し、ARデバイスなどのモジュール製造工程に関して様々な選択肢の提供が可能です。

なお、8インチサイズのARグラス向け光学樹脂ウエハは、世界初^{*2}となります。（*2当社調べ）

今回開発した光学樹脂ウエハ Diffrar™（ディフラ™）は、12月13日から東京ビッグサイトで開催される「SEMICON® Japan2023」において、三井化学グループブースにて展示する予定です。

■ Diffrar™の意味

Diffraction（回折）とAR（Augmented Reality：拡張現実）を元に、顧客へ提供する価値を表現した造語です。ロゴは、Dの文字は扉（Door）を模し、新しい製品・価値顧客と開いていく思いが込められています



Diffrar™（ディフラ™） 左から3インチ、6インチ、8インチ



<本件に関するお問い合わせ先> 三井化学株式会社 コーポレートコミュニケーション部 TEL：03-6880-7500

お問合せフォーム https://form.mitsuichemicals.com/corporate/cc_pr_csr_ja

<Diffrar™に関するお問い合わせ先>

三井化学株式会社 ICT ソリューション事業本部 ICT材料事業推進室 AMS-PJ

お問合せフォーム https://form.mitsuichemicals.com/business/diffrar_ja